

都市の教会 ④

イントロダクション | 「神の家族」

教会のコミュニティの中でトラブルや意見の食い違い、あるいは性格の違いがある場合に、どのように取り扱えばよいでしょうか。ある時には、教会のコミュニティにおける人間関係が難しくなり、人と話すときに何らかの理由で腹が立つことがあるかもしれません。敵対的な関係が生じるようなときには、ある人のことを考えると批判的になってしまうこともあるのではないのでしょうか。今日の聖書から、人間関係におけるトラブルや意見の食い違い、また性格の違いをどのように扱えばよいのか学びましょう。第一に、キリストにある私たち自身の人生のプロセスを思い出しましょう。二番目にキリストがもたらした平和を思いめぐらしましょう。第三にクリスチャンと教会の役割は何かを考えましょう。

聖書 | エペソ書 2章 11-22 節

2:11 ですから、思い出してください。あなたがたは、以前は肉において異邦人でした。すなわち、肉において人の手による、いわゆる割礼を持つ人々からは、無割礼の人々と呼ばれる者であって、12 そのころのあなたがたは、キリストから離れ、イスラエルの国から除外され、約束の契約については他国人であり、この世にあって望みもなく、神もない人たちでした。13 しかし、以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。14 キリストこそ私たちの平和であり、二つのものを一つにし、隔ての壁を打ちこわし、15 ご自分の肉において、敵意を廃棄された方です。敵意とは、さまざまの規定から成り立っている戒めの律法なのです。このことは、二つのものをご自身において新しいひとりの人に造り上げて、平和を実現するためであり、16 また、両者を一つのからだとして、十字架によって神と和解させるためなのです。敵意は十字架によって葬り去られました。17 それからキリストは来られて、遠くにいたあなたがたに平和を宣べ、近くにいた人たちにも平和を宣べられました。18 私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。19 こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。20 あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。21 この方によって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、22 このキリストによって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。

考えましょう |

- 1: 11-13 節から、エペソにあるクリスチャンたちが、キリストにある自分の人生のプロセス（歴史）を思い起こすなら、難しい人間関係にどのような変化が見られると思いますか。
- 2: 私たちもクリスチャンになった恵みを思い起こすと、教会のコミュニティの中でのトラブルや意見の食い違い、性格の違いに関して、どのように態度が変わると思いますか。
- 3: 14-18 節によると、イエス・キリストはどのようにして平和を実現しましたか。
- 4: もし、クリスチャン同士のトラブルや意見の食い違い、また性格の違いがある場合、両者がイエスの十字架によって同じコミュニティの中にあり、イエスによる根本的な平和があることを知るなら、その態度はどのように変わると思いますか。私たちの態度が変わるのを妨げて邪魔をするものは何でしょうか。あなたの経験を分かち合いましょ。悔い改めたいことがあれば悔い改めましょ。(参考 マルコ 9:38-41)
- 5: 19-22 節では、エペソの教会のコミュニティを描写するためにどのようなメタファー（比喩的表現）が使われていますか。

- 6: イエスの恵みによって、クリスチャンのコミュニティには素晴らしい役割があります。その役割を思い出すなら、コミュニティにおけるトラブルや意見の食い違い、また性格が違う人に対して、どのように変わることができると思いますか。クリスチャンのコミュニティ（教会）における人間関係の葛藤を取り上げて、お互いのために祈りましょう。（参考 マタイ 5:14-16）

読みましょう |

マルコ福音書 9章 38-41 節

9:38 ヨハネがイエスに言った。「先生。先生の名を唱えて悪霊を追い出している者を見ましたが、私たちの仲間ではないので、やめさせました。」 39 しかし、イエスは言われた。「やめさせることはありません。わたしの名を唱えて、力あるわざを行ないながら、すぐあとで、わたしを悪く言える者はないのです。 40 わたしたちに反対しない者は、わたしたちの味方です。 41 あなたがたがキリストの弟子だからというので、あなたがたに水一杯でも飲ませてくれる人は、決して報いを失うことはありません。これは確かなことです。

マタイ福音書 5章 14-16 節

5:14 あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。 15 また、あかりをつけて、それを柵の下に置く者はありません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします。 16 このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。

祈りましょう |

- ・教会のコミュニティにおけるトラブルや意見の食い違い、また性格の違いがある時に、自分がクリスチャンになったプロセスやいきさつ（歴史）、イエスが与えてくれた根本的な平和、そして教会のコミュニティにゆだねられた役割を思い出すことができるように祈りましょう。
- ・神の家族、神の住まいとして、私たちが周りの人々や東京において神の恵みをあらわし、平和の福音を分かち合うことができるように祈りましょう。

今週～来週のイベント

ランチタイムミーティング (6/1 大手町)

お弁当プロジェクト (3)

礼拝 Worship & Fellowship (4) ペンテコステ 都市の教会 | エペソ書⑤「宣教共同体」①13:00～、②15:30～、@KDDI ホール

ランチタイムミーティング (6 赤坂、7 霞が関、8 大手町)

礼拝 Worship & Fellowship (11) 都市の教会 | エペソ書⑥「霊的刷新」①13:00～、②15:30～、@KDDI ホール

祈り会 (11) 14:00-15:00@KDDI エレベーターホール付近